

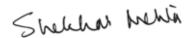
Rotary TSUCHIURA WEEKLY REPORT

2021年~2022年度 国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021~22年度 国際ロータリー会長 シェカール・メータ 氏



第7話 ザ・マッカラン・ダブルカスク12年 シングルモルト



いた姿が懐かしく思い起こされます。 参考価格¥6,000程度 おすすめ度★★★★☆

2種類のシェリーカ スク(ヨーロピアン オーク・アメリカン オーク)を用い熟成 させた一本です。華 やかな割に値段はお 手軽な一本です。か つて学生会館に4年 程住んでおりました 頃、他大学の同級生 が「うめーうめー」を 繰り返しながらこの ボトルと一緒に寝て



参考リンク

10月は地域社会の経済発展・米山月間です。

2021~2022年度(第64期 鶴田年度)

10月第2例会プログラム 10月14日(第3062回) vol. 7

- ●点 鐘
- ●ロータリーソング
- ●来賓紹介
- ●ビジター紹介
- ●幹事報告・委員会報告
- ●ガバナー補佐ご挨拶
- ●誕生祝・入会記念祝・結婚記念祝
- ●地区研究会報告
- ●「ロータリーの友」紹介
- ●にこにこBOX
- ●出席報告
- ●点 鐘
- ●ロータリーソング

会 長

四つのテスト

会 長

親睦活動委員会

雨宮 淳ガバナー補佐

親睦活動委員会

ロータリー財団委員会

青少年奉仕委員会

公共イメージ委員会

S.A.A

出席委員会

会 長

それでこそロータリー

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー)承認 日本国内247番

創 立 1958年2月14日(昭和33年)

土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社

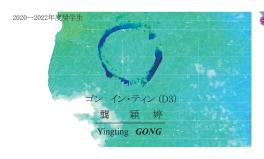
会長 鶴田 一郎 幹事 中島 腎一

承 認 1958年3月 7日(昭和33年) 事務局: 土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F) TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL http://www.tsuchiura-rc.org E-mail office@tsuchiura-rc.org

例会場:L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

米山奨学生卓話 ゴン イン・ティン さん

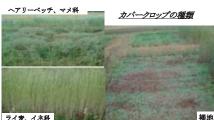




- ▶ 学業についての近況報告
- 研究室の紹介
 - ◆ メンバー
 - ◆ 研究テーマ











輸文1:不禁起執塔とライムギカバークロップの組み合 近況報告 わせが地球温暖化に及ぼす影響



論文2:不耕起方法が土壌呼吸に及ぼす影響



論文3:不耕起方法とカバークロップの利用が土壌呼吸 に及ぼす影響



研究室HP http://agroecology.agr.ibaraki.ac.jp/











ロボット草刈機と共生微生物を活用した次世代型不納起有機栽培技術

ヤーと境界ワイヤーを不勝起草生区に埋散し、チャージステーション とソーラパネルを設置しました。ミニトマトの栽培には、露地夏秋ど りでは新しい栽培法「ネット誘引無蓋技栽培(ソパージュ栽培)」を 導入しています。ロボット芝刈機の雑草抑制効果についてみると、草 大の高い雑草の繁茂を防ぎ、手除草はマルチの隙間から生えてしまう 練草管理のみでと労力を大幅に削減できました。消費電力については、 ソーラーパネルの電力を活用し、十分に稼働可能であることを実証し







農業分野における新しいドローンの活用に関する研究

本研究では、ドローンによる空機画像から作物の生育・収量 をモニタリングし、散布用ドローンを用いたドローンによる 効率的な営農管理について研究しています。とくに、有機農 業の場面で活用可能なドローン技術について研究を進めて







カバークロップと不耕起栽培で温暖化の緩和と土壌健全化の両立する農法の実証

茨城大学農学部国際フィール・農学センターは、カバークロップと替うん方法による炭素貯留への影響のモニタリングサイトを設置し、農耕地の炭素貯留と作物生産性について長期観測しています。ここでは、排うん方 法(不耕起、ブラウ耕、およびロータリ耕)およびカバークロップの種類(ヘアリーベッチ、ライムギおよび 農耕地から発生する温室効果ガスのモニタリングを行っています。 長年のフィールド調査の結果から、不耕起 栽培に加えてライムギなどのイネ科のカバークロップの利用の組み合わせが、地球温暖化係数をより削減する 農法として重要であることを実証しています。





「草を活かす」革新的有機器作農法の解明と再現

有機農業の実施面積および有機農産物市場は世界的に拡大していますが、日本の有機農地面積(JaS有機認 証)は約1万haに留まっており、主要課題として農業所得の安定的確保があります。有機農業の中には、経 営面積7haの水田全てで有機稲作を実施し安定した経営を実現する革新的事例があります。その要因は、施 常面積了加め水田全でで有機指所を実施し変定した経営を残取する革動的専門があります。その要別は、施 配も除露もしたが場めて着力的が最終と確立していることです。冬季能変など水田内の有機動の利用と水管 理・栽培管理を総妙に組み合わせて、水箱への養分供給と水田維草の発生抑制を同時に実現するもので、 「草を活かす」最法と呼ぶことができます。現在「草を活かす」最後の改立は現象的には確かめられていま すが、そのメカーズム、成立条件や他の場所での再保性など多くは未解析です。本何常び、「草を活かす」 風法の仕組みの解明を行い、気候および土壌条件が類似する大字機様でこの機法の再現を目指しています。



農業分野における農福連携が障害者の心体に及ぼ す効果の定量的解析 農福連携の取り組みは、農業の担い手の多様化による経

済的効果と障害者にとっては心体の健康確保などの双方 にメリットのあるものです。本研究では、大学農場内で 病院や福祉施設と連携して農福連携を実践し、参加する 作業者の心身に及ぼす影響の定量的検討を行っています さらに、農福連携の経済性と障害者の心身への効果を統 合解析し、地域農業としての持続性を確保しながら、農 業のもつ福祉効果を発揮できる茨城型の農福連携モデル を示すことを目的としています。



副会長挨拶 ぱうろ副会長

鶴田会長に替わりまして、私からもお話させていただきます。ようやく緊急事態宣言が解けまして、2ヶ月ぶりの例会を開くことができま した。再開を喜ぶ暖かいオーラが会場に漂っているように感じます。2ヶ月に及ぶ休会により、多くの委員長が何かと対応にご苦労されて いることと思います。クラブ運営におきましても、8月にできなかった、前年度決算、及び本年度予算をご審議いただく総会も、本日、開 催することができます。慎重なるご審議をお願いいたします。

一方、休会期間中も理事会はありましたし、リモート参加のためのZOOM設営の導入に向け、幹事や平島CICOが主体となって、L' AUBEさんのご協力のもと、準備を進めております。今後も新型コロナウィルスは感染拡大期と収束期を繰り返す可能性がありますので、 直に顔を合わせることが一番であることはもちろんですが、会場に集まれない時期にも、画面越しにお互いを確認して、双方向の話もで きるZOOM例会の導入は、前向きに考えたいと思いますので、これからの試行的段階を経て、本格導入を目指します。

次に、海岸美化プロジェクトですが、2度の延期となりまして、会長・幹事、原田委員長も事務局の村崎さんも心折れそうなことと思 いますが、11月3日、平井海岸での清掃が予定されております。改めて、原田委員長からご案内があると思いますが、ご都合のつく方は ご参加をお願いいたします。

その翌日、11月4日はガバナー公式訪問です。本年度の開催方法は各クラブに委ねられており、当クラブとしては、先ほどの理事会 において、新井ガバナーご一行にはリモートでご参加いただき、クラブ会員は通常通りの会合で、希望者にはZOOM対応をするという 設営に決まりました。

また、ロータリー賞も届いております。昨年度の飯山会長、關本幹事、大変おつかれさまでした。

そして、今月は米山月間です。米山奨学金は当クラブの代名詞でもありますので、皆様のご協力をお願いします。

最後に、NTTの上村さんが昨月いっぱいで退会となりました。大変残念ではありますが、転勤は大企業の宿命であり、ご栄転をお祝い 申し上げたいと思いますし、有り難いことに、早くも後任の濱田さんの入会が決まりましたので、皆様で暖かく迎えたいと思います。

以上、駆け足でまとまりませんが、10月第一例会、会長代理の副会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告 第64期 第8回理事会報告

中島 賢一幹事

2021年(令和3年)10月7日(木) 於:ローブかすみがうら

- 1. 10月の例会プログラムの変更について (ロータリーの友の紹介を削除する) →原案通り、可決承認された。
- 2. 11月例会プログラムんついて
 - →原案通り、可決承認された。
- 3. ガバナー公式訪問の実施方法について
 - →ガバナーはオンラインでの参加、クラブメンバーは通常通り、例会場で参加が承認された。
- 4. 円城寺紘征 会員の出席免除申請の件 →原案通り、可決承認された。
- 5. 上村毅 会員の退会の件
 - →原案通り、可決承認された。
- 6. 新入会員 NTT東日本 濱田さんについて
 - →原案通り、可決承認された。
- 7. 土浦ユネスコ協会 絵画展への協賛金の件
 - →例年通り3,000円の協賛金を出資することで可決承認された。
- 8. かすみがうらマラソン実行委員委嘱の件
 - →原案通り、鶴田会長と中島幹事を推薦することで可決承認された。

確認事項

- 1. 茨城県海岸美化プロジェクトについて(バスの手配をする。池田ガバナー事務所に場所は霞ヶ浦で希望を伝えたとこ ろ、規定の海岸で実施するようにとの事)
- 2. 土浦ロータリークラブがロータリー賞を受賞した。
- 3. かすみがうらマラソン第一回実行委員会の書面評決について(全て"はい"で返答)
- 4. クラブの細則を見直し、持ち回り理事会にかける。ガバナー公式訪問のタイスケ、役割分担を持ち回り理事会にかける。
- 5. その他
 - ニコニコBOXのお礼として差し上げる予定の"土浦ロータリークラブのオリジナル切手"が作成された。

幹事報告 中島 賢一幹事 第64期 第9回理事会(第6回持ち回り理事会)報告

2021年(令和3年)10月11日(月) SNS、FAX、メール等

審議事項

1.10月のプログラム変更

変更前

10月の 誕生祝 結婚記念祝 入会記念祝、ロータリー財団研究会報告、職業奉仕研究会報告、青少年奉仕研究会報告

10月の 誕生祝 結婚記念祝 入会記念祝、ロータリー財団研究会報告、青少年奉仕研究会報告、ロータリーの友の紹介

幹事報告 第10回理事会(第7回持ち回り理事会)報告 中島 賢一幹事 第64期

2021年(令和3年)10月12日(火) SNS、FAX、メール等

審議事項

1. 10月のプログラム変更

変更前

第三例会 ガバナー補佐の来訪 10月

変更後

10月 第二例会 ガバナー補佐の来訪

にこにこBOX

10/7 計140,000円

累計451,000円

誕 生 祝







結婚記念祝



入会記念祝



私の好きなメロディ



2021-22年度 10月のプログラム予定 地域社会の経済発展月間

7日 理事会 (4) 臨時総会 会長挨拶 誕生祝 結婚記念祝 入会記念祝 卓話「米山月間に因んで」 米山奨学生卓話 (ゴン・インティンさん)

14日 誕生祝 結婚記念祝 入会記念祝 ロータリー財団研究会報告 青少年奉仕研究会報告 「ロータリーの友」紹介 ガバナー補佐挨拶

21日 クラブフォーラム ガバナー公式訪問時の説明

28日 クラブ協議会(2)クラブ奉仕研究会報告 社会奉仕研究会報告 国際奉仕研究会報告 米山記念奨学報告

出席報告

会 員	欠 席	出席	免除・欠席	出席率
53名	19名	34名	3名	68.00

例会予告

10月21日 28日

クラブフォーラム ガバナー公式訪問時の説明 クラブ協議会(2) クラブ奉仕研究会報告 社会奉仕研究会報告 国際奉仕研究会報告 米山記念奨学報告

退会会員



上村 毅君 東日本電信電話株式会社 茨城支店 土浦・つくば営業 支店長 平成30年8月23日 入会 令和3年9月30日 退会 米山特別功労法人